

# クイックスタートガイド

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方法をコンピュータとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、NEC Projector CD-ROM内の「取扱説明書 [詳細版]」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書 [簡易版]」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。

(※ NP64J/NP63J/NP54J/NP53J は、日本国内向けモデルです)

## ステップ1 設置する

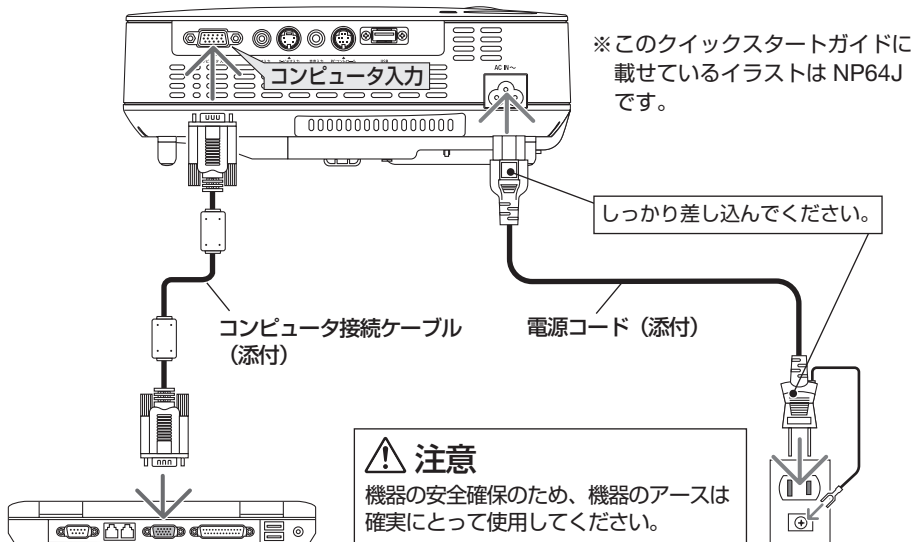
お好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決めます。

👉 取扱説明書 [簡易版] 31 ページ

## ステップ2 接続する

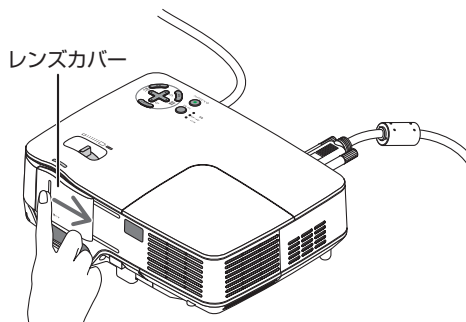
1 コンピュータ接続ケーブルを接続する。

2 電源コードを接続する。



# ステップ3 電源を入れる

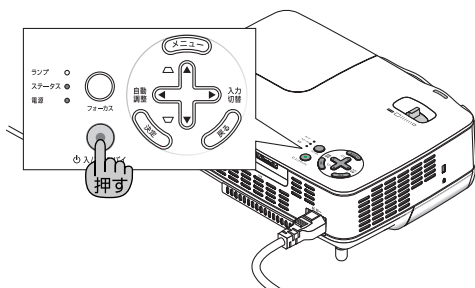
1 レンズカバーを右へスライドさせて開く。



2 電源 (入/スタンバイ) ボタンを約 1 秒押す。

・リモコンで操作する場合は、電源 (入) ボタンを約 1 秒押します。

【本体】



【リモコン】



参考

ご購入後はじめて電源を入れたときは LANGUAGE 画面が表示されます。

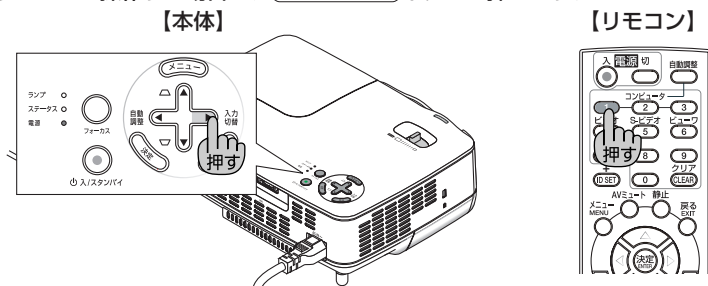
◀▶▶▶ ボタンで「日本語」を選択し、  
決定 ボタンで決定してください。



# ステップ4 信号を選択する

- 1 本機に接続しているコンピュータの電源を入れ、オンスクリーンメニューが表示されていないときに、**◀▶**(入力切替)ボタンを2秒以上押す。

・リモコンで操作する場合は、**(コンピュータ1)**ボタンを押します。



## 参考

- ノートブックコンピュータの画面がうまく投写できない場合

ノートブックコンピュータの外部出力(モニタ出力)設定を外部に切り替えてください。

- ・Windowsの場合はファンクションキーを使います。

**[Fn]** キーを押したまま(⇧/⇩)などの絵表示や(LCD/VGA)の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく(プロジェクターが認識する時間)すると投写されます。

【コンピュータメーカーとキー操作の例】

<b>[Fn] + [F2]</b>	MSI
<b>[Fn] + [F3]</b>	NEC, Panasonic, SOTEC, MITSUBISHI, Everex
<b>[Fn] + [F4]</b>	HP, Gateway
<b>[Fn] + [F5]</b>	ACER, TOSHIBA, SHARP, SOTEC
<b>[Fn] + [F7]</b>	SONY, IBM, Lenovo, HITACHI
<b>[Fn] + [F8]</b>	DELL, ASUS, EPSON, HITACHI
<b>[Fn] + [F10]</b>	FUJITSU

※詳しい操作は、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

- 画面の端が切れている場合

コンピュータの画面を投写したときに、画面の端が切れていたり、映りが悪いときは、オンスクリーンメニューを表示していないときに**◀**(自動調整)ボタンを押して自動調整を行ってください。

- ・リモコンで操作する場合は、**(自動調整)**ボタンを押します。



【映りが悪い画面例】

【自動調整後の画面例】

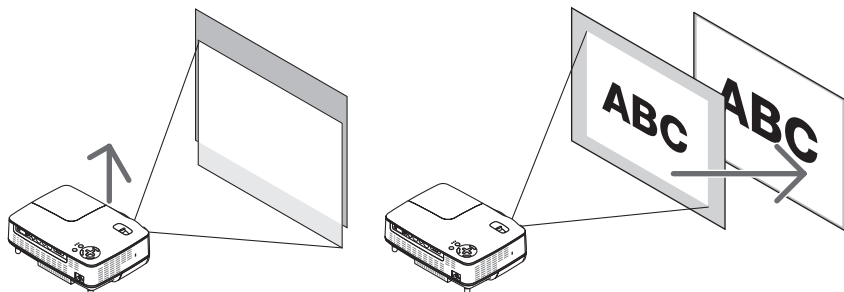
# ステップ5

## 投写画面の位置と大きさを調整する

### ●手動で調整

投写角度（投写画面の高低）と左右の傾きの調整【チルトフット／リアフット】

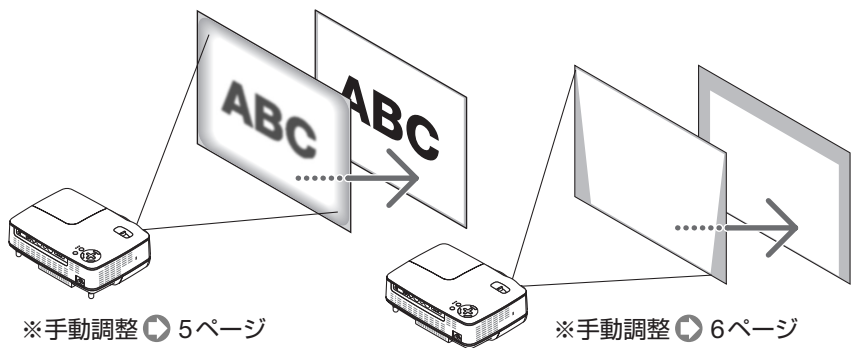
投写画面の大きさの微調整【ズームレバー】



### ●自動で調整

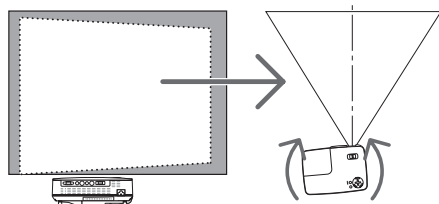
自動的に投写画面のフォーカス調整を行います（動作範囲 1.5 ~ 5.5m）【オートフォーカス】

投写角度を変えると自動的に投写画面の台形歪みを補正します【自動台形補正】



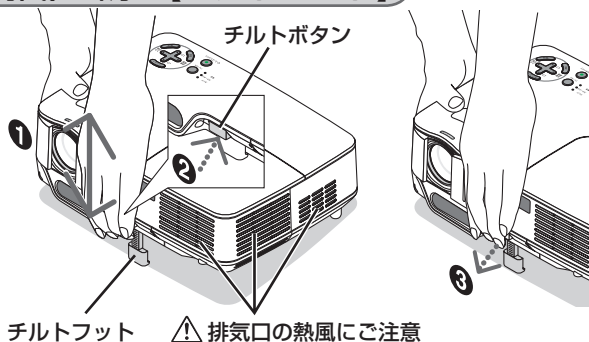
### 参考

水平方向に画面が歪む場合は、本体が横に向いています。本体をスクリーンにまっすぐに向けてください。



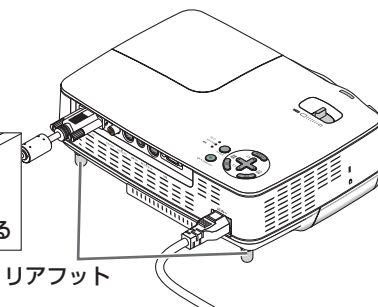
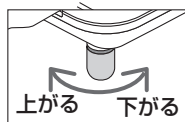
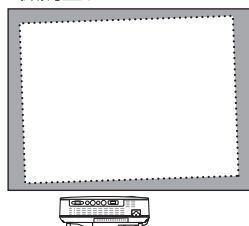
## 投写角度(投写画面の高低)の調整【チルトフット】

- ① 本機の前面を持ち上げスクリーンに合わせる。
- ② チルトボタンを押し上げる。
- ③ 角度を固定したいところでチルトボタンから指を離す。



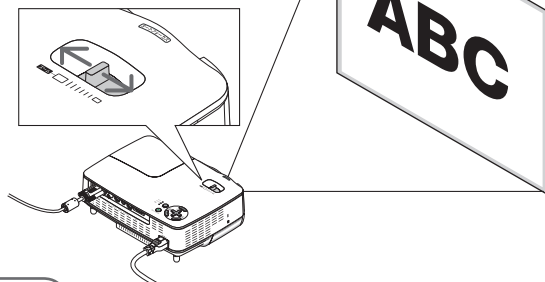
## 投写角度の左右の傾き【リアフット】

投写画面の左右が傾いている場合は、リアフットを回して微調整する。



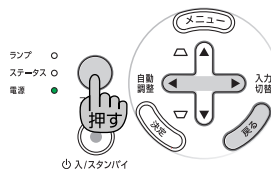
## 投写画面の大きさの微調整【ズームレバー】

ズームレバーを左右に動かしてスクリーン面いっぱいに投写する。



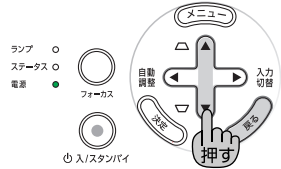
## フォーカスを手動で調整する

- ① (フォーカス)ボタンを短く押す。  
フォーカス調整画面が表示されます。  
・リモコンで操作する場合は(フォーカス/ズーム)ボタンを短く押します。
- ② ◀▶ボタンを押して、フォーカスを調整する。
- ③ 戻るボタンを押して、フォーカス調整画面の表示を消す。



## 台形歪みを手動で調整する

- 1 オンスクリーンメニューが表示されていないときに、**▼▲** ボタンを押す。  
台形補正調整バーが表示されます。  
・リモコンで操作する場合は**(台形補正)** ボタンを押します。
- 2 **▼▲** ボタンを押して、台形歪みを調整する。  
・リモコンで操作する場合は**(◀/▶)** ボタンで調整します。
- 3 **(戻る)** ボタンを押して、台形補正調整バーの表示を消す。

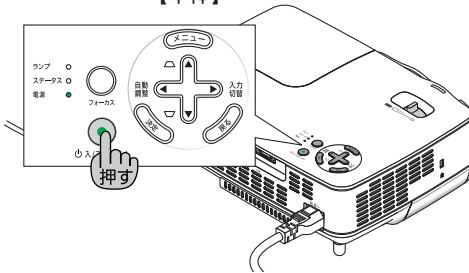


## ステップ6 電源を切る

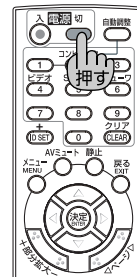
### 1 電源(入/スタンバイ) ボタンを押す。

- ・リモコンで操作する場合は、電源**(切)** ボタンを押します。

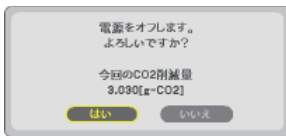
【本体】



【リモコン】



電源オフ確認メッセージが表示されます。



オン状態

ファン回転中

スタンバイ状態



### 2 **(決定)** ボタンを押す。

ランプが消灯し、冷却ファンがしばらく回転します。

冷却ファンの回転が終了すると、電源が切れ電源インジケータがオレンジ色に変わります(スタンバイ状態)。また、ステータスインジケータが緑色に点灯します(スタンバイモードが「ノーマル」に設定されているとき)。

### 3 レンズカバーを左へスライドさせて閉じる。

### 4 コンピュータ接続ケーブルと電源コードを取り外す。